

(一社) 中京馬主協会会報

July. 2018

Vol.56

ふれあい

細江純子のラブリートーク

栗東トレーニングセンター
with 河原 太一 場長

第2回中京競馬を振り返って
高松宮記念(GI)



馬にまつわる東海の民話 第4回

午起こしの候

【三重県四日市市午起(うまおこし)】

むかしむかし、四日市には白い砂浜と緑の松並木が続く美しい海辺の風景がありました。しかし浜にはたびたび海蔵川から砂が流れ込み、周辺に住む人々の生活を脅かしていました。そこで村人たちは、遠浅の海を埋め立てて新田を作り、新たな生活の糧とすることに決めました。

やがて工事が始まった浜では、鋤や鍬をふるう村人たちにまじって、多くの馬も駆り出されておりました。どの馬も鞭で叩かれ、朝から晩までポロポロになるまで働かされました。その中に脚の不自由な白い毛の馬がおり、この馬の馬方はたいそうこの白馬をかわいがっていました。動きが遅くてもけつして怒ったりせず「今日もようがんばったな」と、馬をなでてやるのが日課でした。

埋立工事も終盤にさしかかったある日。いつものように作業を終えて家路についた馬方は、「今日は疲れたやろう、ゆつくり休むのやで」。そう馬に声をかけると、馬方もいつの間にかすっかり眠りこけてしまいました。

明け方、おとなしかったはずの馬が急にいななき、暴れ始めました。馬方が飛び起きて馬を見ると、今にも襲いかかってくるような形相で迫ってきます。

「ど、どうしたんや!」。馬の首を抱いてやろうとしたそのとき、馬はいきなり馬方を背中に放りあげると、一目散に砂浜へと駆け出しました。必死に馬のたてがみにしがみつながら馬方が見たのは、薄暗い海にせせり立つ白い波頭でした。「つ、津波や、津波が来るぞ!」。

馬方の叫びで目を覚ました村人たちは、取るものも取り敢えず高台へと避難しました。その後、山のような高波が浜一帯を飲み込み、作業小屋や松林は跡形もなく消えてしまいました。

馬に起こされて助かった村人たちは、いつしか周辺を「午起(うまおこし)」と呼ぶようになり、その地名は今でも四日市の地に残されています。



現在も残る「午起」の地名

ふれあい

(一社)中京馬主協会会報
July 2018

Vol.56



馬にまつわる東海の民話第4回
午起こしの浜 1

第2回中京競馬を振り返って 2
第48回 高松宮記念(GI)
第54回 金鯱賞(GII)
第32回 中日スポーツ賞ファルコンステークス(GIII)
イベント紹介

第1回中京競馬を振り返って..... 6
第55回 愛知杯(GIII)
第35回 東海テレビ杯東海ステークス(GII)

第65回 定時総会 7

馬場管理の最前線 Part1 8

細江純子のラブリ〜トーク 10
ゲスト:栗東トレーニングセンター 河原 太一 場長

会員の愛馬勝馬記録 17
(平成30年1月1日~平成30年5月31日)

Special Essay / 谷川直子 24

News File 26
2018 JRAブリーズアップセールの結果 ほか

関係団体便り 28
編集後記



砂浜の名残を残す松林 (霞ヶ浦緑地内)



四日市ドーム



物語の舞台付近と考えられる霞ヶ浦緑地。奥に見えるのは四日市コンビナート





平成30年 第2回

中京競馬 を振り返って

2018年3月10日～3月25日

川田将雅騎乗のファイニンニードルが
GI挑戦2戦目で栄冠。
春のスプリンター決定戦を制した。



名古屋友禅で
作られた優勝レイ



表彰式のプレゼンターに
俳優の山崎育三郎さんが登場

今年3月10日～25日、のべ6日
間にわたり「第2回中京競馬」が開
催されました。
春の中京の代名詞、最強スプリ
ンター決定戦「第48回高松宮記念
(GI)」をはじめ、昨年より春開催
となった「第54回金鯱賞(GII)」、
「第32回中日スポーツ賞フアルコンス
テークス(GIII)」など、人気の重賞
レースが行われ、スタンドは連日に
わたって盛り上がりました。



当協会より寄贈の表彰台



春のGⅠ戦線の始まりを告げる名門レース「高松宮記念(GⅠ)」。平年よりも早咲きとなった当協会寄贈のオオカンザクラが咲き誇るなか、第48回目のスタートが切られました。

まず飛び出したのは、連覇を狙う5番人気のセイウンコウセイ(松田大作騎乗)。香港から参戦のブリザード(K・ティータン騎乗)が好位につけ、レッツゴードンキ(岩田康誠騎乗)とレーヌミノル(和田竜二騎乗)の実力馬2頭が続く。出走18頭のうち6頭がGⅠ馬という高レベルな戦いは、やがて最後の直線へ。依然としてトップを走るセイウンコウセイだったが、昨年2着に泣いたレッツゴードンキが猛追。セイウンコウセイを内からかわして先頭に立った。前回の雪辱を果たすべくそのままゴールに飛び込むかと思いきや、外から2番人気のファイニードル(川田将雅騎乗)が急襲。見事なラストパートで先行馬をかわし、ついにゴール直前でレッツゴードンキを射程圏にとらえ、最後はハナ差で差し切り勝利。強豪ぞろいの激戦を僅差で制した。3着はナックビーナス(三浦皇成騎乗)、Mデムーロ騎乗の1番人気レッドファルクスは8着に沈んだ。



当協会から
小川副会長が出席

優勝したファイニードルは待望のGⅠ初制覇。この翌月、香港で行われた「チェアマングスプリントプライズ(GⅠ)」では、4着とまずまずの成績を残した。

■3月25日(日)6日目第11レース

第48回 **高松宮記念(GⅠ)**

1,200m 晴 芝:良 18頭

優勝馬 **ファイニードル** (牡5歳)
馬主 **ゴドルフィン**

騎手/川田 将雅 厩舎/栗東・高橋 義忠
生産者/ダーレー・ジャパン・ファーム(有)



優勝馬ファイニードルと関係者の皆さん

第54回 金鯨賞 GII

レースは幸英明騎乗のサトノブレスが飛び出し先行。これにダッシングブレイズ(北村宏司騎乗)、ヤマカツエース(池添謙一騎乗)が続く展開に。その後ろにつけたのが、M・テムーロが騎乗する1番人気のスワーヴリチャードだった。

サトノブレスが後続にリードを保ったまま最後の直線へ逃げ切りを図るサトノブレスだが、スワーヴリチャードが徐々に距離を詰めながら迫ってくる。ゴール直前でスワーヴリチャードがサトノブレスをかわし、半馬身差でゴール。1番人気の期待に応える形で重賞3勝目を挙げた。

3着には1馬身差で2番人気サトノダイヤモンド(C・ルメール)が入線した。



■3月11日(日)2日目第11レース

第54回 金鯨賞 (GII)

2,000m 晴 芝:稍重 9頭

優勝馬 スワーヴリチャード (牡4歳)
馬主 (株)NICKS

騎手/M.テムーロ 厩舎/栗東・庄野 靖志
生産者/ノーザンファーム

スワーヴリチャードが重賞3勝目。
1番人気の期待に応える好走!

第32回 中日スポーツ賞ファルコンステークス

GIII



■3月17日(土)3日目第11レース

第32回 中日スポーツ賞ファルコンステークス (GIII)

1,400m 晴 芝:良 16頭

優勝馬 ミスターメロディ (牡3歳)
馬主 グリーンフィールズ(株)

騎手/福永 祐一 厩舎/栗東・藤原 英昭
生産者/Bell Tower Thoroughbreds

デビュー5戦目、初めての芝のレースを3番人気のミスターメロディ(福永祐一騎乗)が制し、重賞初勝利を飾った。

デビュー5戦目、初めての芝のレースを3番人気のミスターメロディ(福永祐一騎乗)が制し、重賞初勝利を飾った。レース序盤から先団につけて果敢な走りを見せたミスターメロディ。先頭のモズスーパーフレア(中谷雄太騎乗)は直線に入った時点で後続に3馬身ほどリード。ここで満を持してスパートをかけたミスターメロディが末脚を発揮し、みるみるうちにモズスーパーフレアを射程に捉えた。ついに残り150メートルほどでこれをかわし、トップに躍り出る。そのスピードは衰えることなく、終わってみれば1馬身4分の1差をつけての圧勝だった。

1番人気のダノンスマッシュ(戸崎圭太騎乗)は7着、2番人気のテンクウ(田辺裕信騎乗)は8着に沈んだ。

デビュー5戦目で重賞初勝利!
力強いレース展開で今後に期待。

春のレジジャーとして定着した中京競馬。 今回も豪華なゲストとイベントで賑わいました。

例年より早めに開花したオオカンザクラに彩られ、大いに賑わった「第2回中京競馬」。高松宮記念(GI)を始めとする注目の重賞レースに多数のファンが詰めかけました。

馬場の外でも各種イベントやトークショーなどが行われ、家族連れなど多くの来場者が春の中京を楽しみました。今回は特に「食」に関する催しがめじろ

おし。中京エリアを代表するラーメン店が一堂に会した「中京ラーメン博2018」、本格抹茶を使ったスイーツが味わえる「抹茶処 中京庵」、各地ビールが楽しめる「春のクラフトビア祭」など、お昼時には長蛇の列ができるほどの人気ぶりでした。

高松宮記念開催日には、ミュージカル俳優、歌手としておなじみの山崎育三郎さんが来場。表彰式のプレゼンターをつとめたほか、トークショーも行われました。

この他、「高松宮記念ウエルカム抽選会」や「チャリティゼッケン販売&握手会」などのプレゼント企画も大好評。熱気あふれる6日間となりました。



中京庵



中京ラーメン博2018



ゲストに山崎育三郎さんが来場

平成30年 第1回 中京競馬を振り返って

GⅢ

第55回 農林水産省賞典 愛知杯



好スタートを切った6番人気のエテルナミノル(四位洋文騎乗)が直線で抜け出し、待望の重賞初勝利を飾った。

レース序盤、エテルナミノルは5、6番手の好位置につけて先行馬を追走。その後方では前回の覇者、1番人気のマキシマムパリ(藤岡佑

課題だったスタートを見事に決め、うれしい重賞初制覇！

介騎乗)が虎視眈々とスパートの機会をうかがう。

直線に入って各馬一斉にスパートをかけるが、最後はエテルナミノルがマキシマムパリ、レイホーロマン(岩崎翼騎乗)らの猛追をかわしてゴール。重賞初勝利に輝いた。

■1月13日(土)1日目第11レース

第55回 農林水産省賞典 愛知杯 (GⅢ)

2,000m 晴 芝:良 18頭

優勝馬 エテルナミノル (牝5歳)

馬主 吉岡 實

騎手/四位 洋文 厩舎/栗東・本田 優
生産者/フジワラファーム

GⅡ

第35回 東海テレビ杯東海ステークス



ダントツ1番人気のテイエムジンソク(古川吉洋騎乗)がスタートから先頭を守り、圧倒的な強さで逃げ切り勝利を飾った。

前回のチャンピオンズカップ(GⅠ)で2位と惜敗したテイエムジンソク。その鬱憤を晴らすべく、2番手グループをぐんぐん突き放して

1番人気の期待に応える、圧倒的な走りで見事に重賞2勝目。

■1月21日(日)4日目第11レース

第35回 東海テレビ杯東海ステークス (GⅡ)

1,800m 晴 ダート:良 16頭

優勝馬 テイエムジンソク (牡6歳)

馬主 竹園 正繼

騎手/古川 吉洋 厩舎/栗東・木原 一良
生産者/日高テイエム牧場(株)

2018年
1月13日~1月28日



平成30年2月22日(木)

第65回定時総会が 開催されました。



さる2月22日(木)、中京馬主協会の「第65回定時総会」が、名古屋東急ホテルにて開催されました。

当日は来賓として中京競馬場清水靖博場長をはじめ、計6名の皆様にご臨席いただきました。

規定により当協会永井会長が議事を進行。定時総会が成立したことを受け、各議案の審議へと移りました。

なお、当日の出席者は43名、委任状提出者は63名でした。



ご来賓の皆さま

議案第一号
平成二十九年度事業報告並びに
収支決算(案)承認の件

監事より税理士立ち会いのもと監査した結果、正確に処理されているとの報告があり、異議なしで承認されました。



議事を進行する永井会長

議案第二号
平成三十年度会費額承認の件

今年度の当協会会費額について、異議なしで承認を受けました。

議案第三号
平成三十年度事業計画並びに
収支予算(案)承認の件

事務局から今年度の事業計画および収支予算案についての説明があり、この議案についても異議なしで承認されました。

閉会の前には、清水場長より祝辞をいただきました。また、春の人事異動で中京競馬場を離れる職員の皆様から、ご挨拶をいただきました。



清水場長の祝辞

総会終了後、場所を移して恒例の懇親会を開催。会員相互、そしてご来賓の皆様との親睦がより深まりました。



加藤前副会長による乾杯の音頭



小川副会長より閉会の挨拶



懇親会の様子

中京競馬場 馬場管理の最前線

Part1 [夏～秋] 編

<取材協力>
JRA 中京競馬場 専門役 [馬場造園担当]
小畑 篤史 氏

直線に坂があるのが特徴の中京競馬場。芝コースについては高低差2m・勾配2%の急坂でタフなコースとなっています。そんな数々の名勝負を演出してきた中京競馬場の馬場管理についてお話を伺いました。今回は[夏～秋]編です。

8月 夏の第3回開催後、手作業で芝を張り直します。



芝の剥ぎ取り

7月の第3回終了後、競走で傷んだコース内側を中心に表面約2cmを剥ぎ取っていきます。最も傷む箇所は3〜4コーナーおよび正面の直線です。

作業はフィールドトップメーカーと呼ばれる専用の機械を大型トラックに取り付けて実施。剥ぎ取り・平坦化・芝と土の破碎・積載を二工程で行えるため、短期間かつ最小限のスタッフでの基盤整備が可能です。この後、山砂路盤の攪拌や肥料散布等の作業を行い、芝張り工程へと移ります。

野芝は基本的に場内各所で養成しているものを切り出して使用しますが、不足分は購入します。芝を置いたら散水し、隙間に目砂をまいて全体的に馴染むのを待ちます。

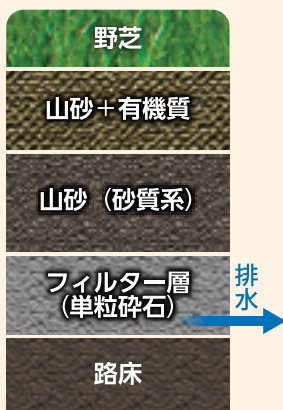


昨年は67,700㎡のうち、約16,000㎡を張り替えました。(芝馬場内側の1周分)

手作業で芝張り

芝張りは全て人力で施工します。手作業で丁寧に行うからこそ、安全で良質な馬場が保てるのです。芝張り替えに動員する人員は、8月1ヶ月で延べ350名程度。10〜15名で1日あたりおよそ900㎡を施工します。

芝馬場の構造



野芝の下は山砂、フィルター(砕石)、路床の層構造になっており、地下に排水管を通すことでより排水性に優れた芝馬場を実現しています。



不足分の野芝は購入する。前日に現地で切り出して運ばれた芝はおよそ30〜40cm角。傷みやすいので速やかに施工する必要があります。



場内各所で養成している芝生を切り出す芝生スライス機。



10月

洋芝(イタリアンライグラス)をオーバーシード。



生育スピードが異なる2種類の洋芝をブレンド。生長にタイムラグが生じるため、常に緑の状態が保たれます。

野芝と洋芝が混在している状態。野芝の間から伸びている細い芝が洋芝です。(6月撮影)



スパイカーと呼ばれる機械を用い、変色した野芝の上に洋芝をオーバーシードして美しい緑を保ちます。

洋芝の種まき
中京競馬場では野芝を使用しています。しかし野芝は冬場に休眠し茶色に変色するため、10月に洋芝(イタリアンライグラス)をオーバーシード(種まき)して緑のターフを保ちます。

11月

開催間近！最良の状態に仕上げていきます。



近年は馬場の硬さが注目されるようになってきたため、クレグハンマーという機器を用いて芝馬場の硬さを測定しています。



パーチドレンという機械で芝馬場に細かな穴を開けていきます。このエアレーション作業を行うことにより通気性が向上。酸素が行き渡り芝の育生が促進されるとともに、芝馬場のクッション性が増します。

開催前の仕上げ
開催に備えて、芝刈り、肥料散布、病害虫のケアなどを行います。他には馬場の硬度計測やエアレーションなどを実施し、最良のコンディションに仕上げ、12月の第4回開催を迎えます。



昨年11月、第4回開催直前。きれいな状況の芝馬場。

staff's voice

暑い盛りでの作業は大変ですが、張り終えた後の達成感は格別です。

JRAファシリティーズ株式会社
中京事業所 施設管理課 馬場管理係 主任
大橋 由明様

中京競馬場では、開催スケジュールの関係で芝の張替え作業を真夏(8月)に行います。暑い盛りでの作業ということで、体調管理には特に気を配っています。

場内の芝養成地から切り出した芝生は、一畳分ぐらいの大きさで重量はかなりのもの。これを1日約200枚、1枚につき男性スタッフ6人がかりで張っていきます。芝の不足分は福井県あわら市の産地から購入。現地で切り出され、翌日には中京競馬場に到着します。芝は生き物ですから油断するとすぐに傷んでしまいます。このため迅速かつ適切な取り扱いが必要となり、この点も気を遣いますね。

真夏の作業は大変ですが、それだけに張り終えた際の達成感は格別。開催中、競馬中継のアナウンサーに「一面の美しい馬場」と言ってもらえたことがあり、心から嬉しく思いましたね。



細江純子の
ラブリートーク

with
栗東トレーニングセンター場長

河原 太一氏



馬を育てるとともに、人を育てる。
それがトレーニングセンターの
重要な役割であると考えています。

この春、3月1日付けで栗東トレーニングセンター場長に就任された河原太一場長。JRA入会以来、総合企画室、経理部、広報部、お客様事業部など、様々な部署で活躍されてきました。入会37年目を迎える河原場長ですが、意外にも西日本での勤務は今回の栗東トレセンが初めてなのだとか。

現在は休日に京都や滋賀のまちを歩くのが楽しみという河原場長に、トレーニングセンターの在り方や競馬に対する思いをお訊ねしました。

PROFILE

河原 太一(かわはら たいち)
東京都練馬区生まれ。早稲田大学政経学部経済学科卒業後、昭和57年に日本中央競馬会入会。東京競馬場庶務課副長、広報部報道室長、札幌競馬場場長、ウインズ事業運営部長などを歴任。総合企画部長を経て、平成30年3月より栗東トレーニングセンター場長に就任した。

就任2カ月後に ワグネリアンがダービー勝利!

細江 本日は、今年3月に栗東トレーニングセンター場長に就任された河原太場長にお越しいただきました。早速ですが、5月27日に開催された第85回日本ダービーで、栗東馬のワグネリアンが優勝しました。いかがでしたか？

河原 私は日本中央競馬会(以下JRA)に勤務して37年目ですが、関西での勤務は初めてなんです。就任後わずか2ヶ月での日本ダービーでしたが、やっぱり嬉しいものですね。

細江 福永祐一騎手は、19度目の挑戦で初めてのダービー制覇。お父様の洋一さんが成し遂げられなかったタイトル獲得で、関西の競馬ファン全体の想いも後押ししていたように思います。

河原 調教師やスタッフの皆さん全員が、福永騎手の勝利を喜んでいただのですが、すごく印象的でした。栗東の皆さんは、普段は和気あいあいでも、勝負は真剣です。その雰囲気も素晴らしいですね。

細江 05年の日本ダービーでデー

ブインパクトが勝ったときも、武豊さんが「みんながおめでとう」と言ってくれるのが、関西ならではの温かさだと仰っていましたが、まさにその通りですね。

河原 栗東は、雰囲気が非常にアットホームだと感じます。施設の大きさ自体が、美浦トクセンに比べるとコンパクトなので、施設を使うときは協力し合わないと混雑するし、事故が起こりかねない。皆さんそれぞれ、全体のバランスに配慮されながら、その中で愛馬の調教に心を砕かれていると感じます。

細江 確かに、美浦は調教馬場が2つあって分散できるので、栗東に比べると、混雑度合いは低いかもしれませんね。

河原 栗東では、皆さんが譲り合って整然と入っていきます。もちろん、皆さん勝負師なので「先に行きたい」という気持ちはあるんでしょうが。

細江 持ちつ持たれつ、試行錯誤の調教が、人にとっても馬にとっても良い影響を与えているんでしょうか。またそれが、レース後の雰囲気にも出てい



魅力的だと感じた 競馬のビジネスモデル

細江 そもそも、JRAにはどんなきっかけで入会されたんですか？

河原 実は私の場合、「競馬が大好きで入った」というわけではないんです。ただ、「ちよつと変わった職業に就いてみたい」という気持ちは漠然とあり

細江 ご出身は？

河原 東京都の練馬区です。練馬

ですね(笑)。でも別に、父も普通のサラリーマンでした。馬との接点といえば、子どもの頃、観光牧場で馬に乗る程度で。ただ、昆虫採集や魚釣りなどはよくしていて、生き物自体は好きでした。

細江 競馬を意識され始めたのは、いつ頃からなんですか？

河原 大学で就職を考える時期からです。もちろん競馬という存在は知っていました。ですが、当時は「競馬はギャンブル」という印象の方が強かった。し

かし、その抵抗感が、逆に私を競馬に向かわせました。

細江 それは、どういことでしょうか？

河原 大学の学部は政経学部でしたが、教職課程も取っていたんです。教育実習で「好きな講義をほしい」と言われたので、「賭けの論理学」という話を学生にしました。日本人は農耕民族で、ヨーロッパは騎馬民族。民族性による価値観でギャンブルに対する印象が違うのではないかと。

細江 確かに、農耕民族と騎馬民族では、大きな違いがあるでしょうね。

河原 日本人はギャンブルに抵抗感があり、欧米には抵抗がない。それは、農耕民族は勤勉に田畑を耕して収穫できれば、確実に食べていける。でも狩猟民族は、その日の収穫は誰にも分からない。そんな背景が、ギャンブルのイメージにも繋がっているのではないかと、当時は考えていました。

その一方で、競馬はビジネスモデルとして非常に面白い、魅力的なものではないかと感じたのです。それをあえて、日本でやるのですから。

細江 それは確かに、興味深い考察

ですね。またギャンブルはダメだという法律がある中での、許されたギャンブルですもんね。

河原 そんなことを考えながら、大学の就職課に顔を出しに行ったら、偶然、JRAを紹介されたんです。それでOB訪問に行ってみたら、非常に自由でフランクな先輩方だったので「この会社なら、面白いことができるんじゃないか」という気持ちになりました。それで、入れていただきました。

細江 お話を伺うと、なかなか異質な入会動機ですね。

河原 そうですね。ただ農耕民族の話は注釈があつて、東南アジアの人はギャンブルが大好きなんですよね。ですから当時の私の考察は、正しくありませんでした(笑)

馬インフルエンザ渦や ダービーの熱狂を 最前線で目の当たりに

細江 入会された当時の配属部署はどこらだったのですか？

河原 最初は人事部でした。いきなり研修を担当し、その後人事を2





年。それから美浦トシセンの業務課に行きました。私は入会時に「何でも興味があるので、何でもやらせてください」と言ったんです。そうしたら本当にそうやってしまった(笑)。経理、経営、競馬関係者の方々への対応、そして広報、マスコミ対応…。

細江 いろいろな経験されているから、二つの物事に対して、いろいろな見方ができるわけですね。その中でも、思い出に残っているお仕事はありますか？

河原 07年に報道室長だったとき、馬インフルエンザが猛威を振るいました。競馬が中止になり、各所との連

絡やマスコミ対応など、本当に大変でした。「週末になれば競馬が行われる」という当たり前の日常が、フツとなくなっていました。

細江 どうやって収束してくんだろうという心配もありましたよね。

河原 結果的に中止日は2日だけでしたが、不思議なもので「やれる」と判断された瞬間から、競馬は動き出すんですね。それぞれの立場の人が自分の仕事をして、二つの歯車がきちんと回って、初めて競馬は動くんだなと、すごく印象的な出来事でした。

細江 「競馬の未来は大丈夫だ」という安心感も感じられたんですね。

河原 それまでに20年ほど決勝審判

をやっていましたので、重要なレースを一番いい場所で見えてきたというのも、思い出です。特に、1990年の第57

回日本ダービーでアイネスフウジンが優勝したとき、東京競馬場には約20万人もお客様が集まりました。当時は決勝審判室がまだガラス張りではなく、オープンエアでした。審判員はインカムで会話するのですが、歓声もものすごく、近くにいっても会話が聞こえないほどでした。こんな経験は初めてでした。

細江 競馬場に詰めかけた時の、人の多さが作り出す空気が、それまでとはまったく違ったんですね。

河原 あのととき、競馬を見る世間の目が、明らかに変わってきたんだなと思います。20万人といえば、日本の人口の500人に1人が競馬場に来ている計算です。

それまでの競馬場は、馬券を買うための場所でした。しかしあのレースから、競馬の雰囲気やレースそのものを楽しむために競馬場に足を運ぶ人が増えましたね。

細江 レースを見れば、競馬のス

トリーも肌で感じられる。馬の生い立ちから、どんな牧場で、どんな人に育てられたとか。調教師や騎手の思いも分かる。

河原 いまはネットが普及して、どこでも馬券が買える時代になりましたが、「競馬場に詰めかける」というあの雰囲気は、大切なものだと思います。

札幌競馬場の場長として雪まつりの出展に尽力

細江 2013年、札幌競馬場の場長に就任されました。この時期は、改修工事で競馬開催がなかったのでは。

河原 はい。工事中に就任し、翌年(14年)9月のグランドオープンを終えて、その月にウイニングズ事業運営部に異動になりました(笑)。旧施設の取り壊し後から、スタンドが組み上がっていくプロセスを毎日見ていられたのは良かったです。

細江 でも、お客様がいらっしやらない状況は…。

河原 誰もいない競馬場ほど寂しいものはありません(笑)。でもグランド



河原 私がJRAの本部と交渉して始まりました。最初は「馬の四季」というテーマで、当時は画期的なプロジェクト、マッピングを取り入れ、馬が走るような躍動感が評判になりました。

オーブン年の札幌記念当日には、入場待ちのお客様が外周をぐるっと回るほど足を運んでいただきました。競馬場の完成を皆さんが待っていてくれたかと思うと、嬉しかったですね。

細江 やっぱ札幌は、地元愛が素晴らしいですね。

河原 場長としても、グラウンドオーブン前に積極的に地域交流に参加したりして、PRに努めました。地元のショッピングセンターに道産馬を連れて「もうすぐ競馬が始まります、見に来てください」と。お声掛けした方が来てくださり、次は奥様やご家族を連れてリピーターになってくださいました。

細江 「ヤッほろ雪まつり」への出展も、その年からですね。

北海道は馬産地です

から、「北海道で生まれた馬が競馬場で走るよ」ということを、雪まつりを通して地元の方々に知らせたかったんです。開始時に毎回ファンファーレが鳴るので、競馬の良いアピールになりました。

細江 それは大成功ですね。ファンファーレの音が、皆さんの頭の中で流れる身近なものに、ステキですね。

馬を育てる、人を育てる それがトレセンの役割

細江 場長として、栗東トレーニングセンターの役割とはどんなものだと考えられていますか？

河原 名馬を輩出して競馬場に送り出すのは、当然の役割です。その上で、

馬を育てるためには、それに関わるスタッフが不可欠です。ですから、人を育てることがもっとも重要なトレセンの役割ではないかと思っています。

細江 結局、最後は人ですものね。良い馬でも、育て方によっていかようにもなってしまう。それは馬だけでなく、人材の育成についても同じことだと思います。

河原 日本は少子化の時代です。競馬ファンは減少以上に、競馬界を担う人材の確保の方が心配です。でないと、将来的に競馬ができなくなってしまう。

細江 だからこそ、現在の競馬界に魅力がないといけないですね。

河原 魅力ある競馬であり、魅力ある職場でないといけない。馬を見てみたい。乗ってみたい。育ててみたい。獣医として診療してみたい。蹄鉄を打つてみたい…。そういった魅力にあふれた職場作りが、私たちの大事な仕事だと思っています。

細江 具体的にはどのようなことをされていますか？

河原 たとえばキッズニア甲子園では厩務員体験などができますし、昨

年からは「アウト・オブ・キッズニア」といって、実際にトレセンに子どもが足を運び、さまざまな体験ができるようになっていきます。こういった体験の積み重ねが、競馬や馬に対する理解を広げるので、積極的に取り組むべきだと思います。

京都や滋賀を歩き ローカル線に乗る オフのひととき

細江 栗東にいられて、プライベートではいかがですか？

河原 不便な点は、車がないと生活しにくいなと笑)。車の運転はできませんですが、なるべく歩くようにしようと、車を持っていないんです。

でも幸いなことに、バスに乗って草津駅まで行けば、すぐに京都に行けます。京都は、東京の人間からすると憧れなんです。それに京都は、流鏝馬（やぶさめ）など、馬に関するお祭りや行事が多いので、積極的に見るようにしています。

細江 もともとスポーツは何かされていたんですか？

河原 実は高校、大学と、弓道部でした。ですから自分でも流鏑馬をやってみたいんですが、馬に乗るのが下手なので断念しています(笑)。それに今の流鏑馬は、サブブレードですからものすごく速いんです。あれは相当な技術がないと。

実は、私の祖父の兄弟に、乗馬の名手がいたらしいんです。意外なところで馬とつながっていたんですね。

細江 やはり縁がおりなんですね。
河原 あと、滋賀県の各地を歩いています。彦根城は階段が急で、自分の足腰を試されました(笑)。栗東に来たからこそ、新しい体験ができます。

細江 天守閣に登ると、琵琶湖が一望できますし、春は桜もきれいですよね。
河原 あと、ローカル線の近江鉄道を使って、滋賀県のいろいろな場所に行っています。実は、東京の地元を走っていた西武鉄道の車両が、近江鉄道で結構使われているんです。「ああ、この車両走ってたよなあ」と、懐かしくて。ゆめくはくは琵琶湖を一周してみたいですね。

50周年の節目を控え より良い栗東トレセンに

細江 栗東トレセンは今後、どのように変わるのでしょうか。

河原 03年から厩舎改築を推進し、やっと昨年(17年)、新しい調教スタンドが完成しました。また今年4月からは、バイオマスプラント工事に着手し、来年4月から試験運用、7月から本格運用の予定です。ちよつと来年、



新調教スタンド外観



調教師席



馬主コーナー

栗東トレセンは開設50周年を迎えますが、そのタイミングで工事も二区切りとなります。新たな歩を踏み出す年にあたり、厩舎の皆さんのご意見も伺いながら、より良いトレセン作りに向けての第一歩になると思っています。

細江 場長として、心掛けていらっしゃることはありますか？

河原 先人のご苦労を忘れないことです。戦争や財政難など、大変な困難

に直面した時代もあったでしょう。そんな中で先人の皆さんが知恵や工夫を凝らしたからこそ、競馬を続けてこられた。そのタスキを次世代につなぐのが、我々の責任です。これは札幌競馬場の場長時代、北海道の競馬の歴史を知る中で痛感したことです。

細江 その時の考えが、今につながっている。

河原 余談ですが、今の美浦トレセンの今井場長は関西のご出身です。関東出身の私と、東西逆転しているんですよ。ですから東西の分け隔てなく、日本の競馬界全体で考え、競馬をもっとより良いものにしていきたいですね。

栗東トレセンの歴史は 中京馬主協会の歴史

細江 中京競馬場には、何か思い出がありますか？

河原 実は、たくさんあるんです。私の初めての遠距離出張は1983年、行き先が中京競馬場でした。その時に高松宮杯(当時)があり、ハギノカミイオーが勝利しました。それは熱

気あるレースでした。

細江 当時も中京競馬場では、重要なレースですよ。

河原 中京競馬場というところ、快速馬の華麗なレースという印象が鮮明に残っています。それに、2着馬のイーストボーイは、私が内定式で見たレースの勝ち馬だったんです(1981年11月、東

京競馬場での京成杯3歳ステークス)。ですから余計、中京競馬場は思いついて深い場所ですね。

細江 さいごに、中京馬主協会の馬主の皆様へのメッセージをお願い致します。

河原 栗東トレセンの歴史を学ぶと、トレセンの開設時に移動してきた厩舎の第一陣が、中京からの柴田不二男さん、諏訪佐市さんでした。その翌日には中村覚之助さん、さらに翌日に長浜彦三郎さん、谷栄次郎さんが来られたと記録にあります。当時は馬場が出来たばかりで、コンディショニングも悪い中、中京出身の皆様が工夫を重ね、栗東トレセンの基盤を作っていただいたと聞いています。その後、



阪神や京都の厩舎を受け入れ、二つの形が出来上がったわけです。

細江 栗東トレセンの歴史は、中京馬主協会の歴史でもあると。

河原 その通りです。その最初の二歩から、来年いよいよ50年の節目を迎えるわけです。

明年は50周年の式典をはじめ、いくつかのイベントを開催予定です。またこれを機会に、より良い施設作りのために短期・中期・長期のプランで新たな構想を練っていききたいと思っています。中京馬主協会の皆さまにも、一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

細江 本日はありがとうございました。



対談を終えて……

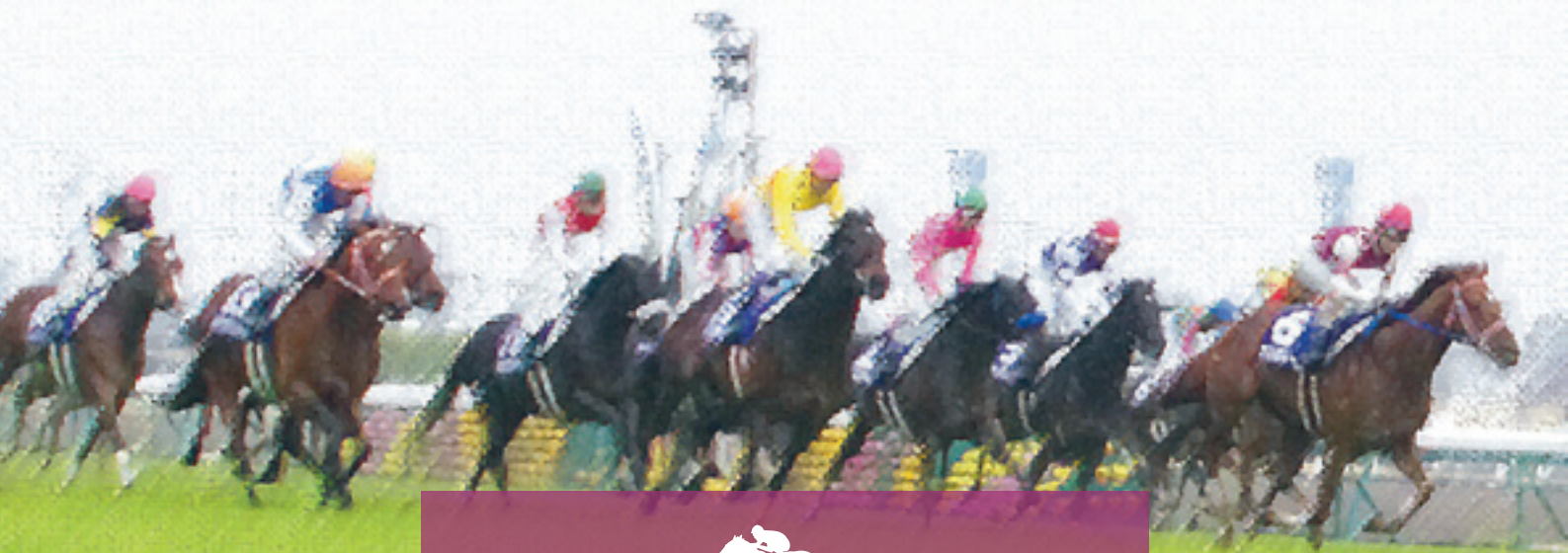
これまでテレビ中継の際のゲート裏リポートなど、河原場長が広報時代に何度か一緒にさせてもらうことはありましたが、今回改めて、生い立ちから競馬会への入会動機、そして入社後の歩みから現在お考えになられている未来への競馬展望のお話には、とても心が温まりました。

こんにちは。競馬は、馬券の種類やネットの普及、海外馬券の発売などにより、売り上げにおいては明るさが見える一方で、10倍以上あった厩務員過程への志望の倍率が2倍を切り、ジョッキーを目指したいと希望する人数も年々少なくなっていると耳にします。そして現場であるトレーナーングセンターにおいては、近郊牧場の充実度が増すと共に10日競馬が主流となりつつある状況もあってか、調教から調整の場へと変化しつつあるように感じます。よって一昔前のような時計をだすにも15-15から徐々にスタートをし、馬の息遣いやメンタル面と相談しながらレースへと馬を育て、その過程でも人また経験値を養いながらホースマンとして育てられ、その工程を取材で感じ取る記者さんたちは、言葉ではない馬と人との対話に心動かされるペンやテレビで熱い思いを発信。そし

細江純子プロフィール

1975年3月12日生まれ。愛知県出身。JRA初の女性騎手としてデビュー。海外(シンガポール)で女性初勝利。騎手引退後はホースコラポレーターとして、夕刊フジ・アサヒ芸能などにエッセイを連載中。テレビではフジテレビ「みんなのKEIBA」、「中央競馬・ワイド中継」の検量室前のリポーターや「ドリーム競馬」でGIのゲート前のリポーターを担当。

てその文字や言葉に、競馬ファンはギャンブルだけではない特別な感情を抱き、熱い声援をそれぞれの馬に送っていたように思えるのです。効率化が進む一方で、現場での調教の役割が薄れつつある現在のトレセンの方向性が、なんだか競馬の在り方さえも変えてしまっているのか？過去を懐かしむ声も聞こえ、私自身も憂いを感じていました。だからこそ河原場長の、トレーナーングセンターの重要な役割として捉えている人作りと、魅力ある職場にする為の適材適所な人材の配置、そして未来を担い後世へと繋げていく子供たちが馬や競馬を身近なものへと感じてもらえるような活動と思いは、共感と期待を抱くものでした。



中京馬主協会

会員の愛馬 勝馬記録

【中央】平成30年1月1日～平成30年5月31日

【交流】平成30年1月1日～平成30年5月31日

VICTORY

愛馬の目に焼き付いた、
勝利の景観に思いを馳せて——。
中京馬主協会会員の勝馬記録を、
よみがえる感動とともに振り返ります。

第20回京都ハイジャンプ J・GII

平成30年5月12日 第3回京都競馬 3,930m・芝

アスターサムソン

せん5歳 父：メイショウサムソン 母：アドマイヤマダム(母の父：サンデーサイレンス)



2周目の1コーナーで先頭に立って逃げ切り、
重賞初挑戦を勝利で飾った。



喜びの一言

2着に5馬身もの差をつけて勝利することができたのは、林満明騎手の熟練の手綱さばきあってのことと感謝しております。久々の重賞制覇ということで喜びもひとしおです。中竹調教師並びに厩舎関係者の方々にも御礼申し上げます。

馬主

加藤 久枝

- ・ 林 満明騎手
- ・ 中竹 和也厩舎
- ・ ㈱社台コーポレーション白老ファーム(白老)生産

第40回新潟大賞典 GIII

平成30年5月6日 第1回新潟競馬 2,000m・芝

スズカデヴィアス

牡7歳 父：キングカメハメハ 母：スズカローラン(母の父：サンデーサイレンス)



**7歳馬スズカデヴィアスが、
通算33戦目で待望の重賞初勝利。**



喜びの一言

7歳にして待望の重賞初制覇を果たすことができたと同時に、私にとって久々の重賞勝利で喜びもひとしおです。素晴らしい状態に仕上げた橋田調教師と厩舎の皆さま、そして勝利に導いて頂いた三浦騎手には、この場を借りまして心より御礼申し上げます。

馬主

永井 啓式

- ・三浦 皇成騎手
- ・橋田 満厩舎
- ・辻牧場（浦河）生産

若葉ステークス

平成30年3月17日 阪神競馬 2,000m・芝

アイトーン



馬主 深見 富朗

国分恭介騎手
五十嵐忠男厩舎
(有)新冠タガノファーム(新冠)生産

山科ステークス

平成30年1月21日 京都競馬 1,200m・ダート

ヤマニンアンプリメ



馬主 土井 肇

鯨島良太騎手
中村 均厩舎
廣田伉助(浦河)生産

福寿草特別

平成30年1月6日 京都競馬 2,000m・芝

アイトーン



馬主 深見 富朗

国分恭介騎手
五十嵐忠男厩舎
(有)新冠タガノファーム(新冠)生産

伊勢特別

平成30年3月17日 中京競馬 1,900m・ダート

スペリオルシチー



馬主 (株)友駿ホースクラブ

岩田康誠騎手
相沢 郁厩舎
(有)グッドラック・ファーム(日高)生産

銀蹄ステークス

平成30年1月27日 東京競馬 1,400m・ダート

スマートダンディー



馬主 大川 徹

横山典弘騎手
石橋 守厩舎
三嶋牧場(浦河)生産

舞鶴特別

平成30年1月7日 京都競馬 1,800m・ダート

アスターゴールド



馬主 加藤 久枝

田中 健騎手
南井克巳厩舎
上水牧場(むかわ)生産

刈谷特別

平成30年3月25日 中京競馬 1,600m・芝

ピースマインド



馬主 小川 勲

小林徹弥騎手
宮 徹厩舎
中原牧場(日高)生産

壇之浦特別

平成30年2月13日 小倉競馬 2,000m・芝

スズカディーブ



馬主 永井 啓式

岩崎 翼騎手
橋田 満厩舎
辻 牧場(浦河)生産

淀短距離ステークス

平成30年1月13日 京都競馬 1,200m・芝

ラインスピリット



馬主 大澤 繁昌

森 一馬騎手
松永昌博厩舎
藤原牧場(新ひだか)生産

立川特別

平成30年5月6日 東京競馬 1,400m・ダート

スズカゴードイー



馬主 永井 啓式

田辺裕信騎手
伊藤圭三厩舎
稲原牧場(平取)生産

彦根ステークス

平成30年4月21日 京都競馬 1,200m・芝

ナガラフラワー



馬主 長良レーシングクラブ

藤岡佑介騎手
高橋 亮厩舎
大島牧場(浦河)生産

千葉日報杯

平成30年3月31日 中山競馬 1,200m・芝

イノバティブ



馬主 畑佐 博

勝浦正樹騎手
相沢 郁厩舎
富田牧場(浦河)生産

火打山特別

平成30年5月12日 新潟競馬 1,200m・ダート

シルバードリーム



馬主 南波 壽

菊沢一樹騎手
加用 正厩舎
木村牧場(日高)生産

花見山特別

平成30年4月21日 福島競馬 1,700m・ダート

サウスザスナイパー



馬主 南波 壽

丸田恭介騎手
加用 正厩舎
木村牧場(日高)生産

三木ホースランドパーク ジャンプステークス

平成30年3月31日 阪神競馬 3,140m・芝

アスターサムソン



馬主 加藤 久枝

林 満明騎手
中竹和也厩舎
有限会社コーポレーション白老ファーム(白老)生産

矢車賞

平成30年4月28日 京都競馬 2,200m・芝

トーハウアルテミス



馬主 東豊物産(株)

松若風馬騎手
谷 潔厩舎
竹島幸治(日高)生産

浄土平特別

平成30年4月8日 福島競馬 2,000m・芝

ヤマニンリュウセイ



馬主 土井 肇

丸山元氣騎手
栗田博憲厩舎
錦岡牧場(新冠)生産



月日	開催	レース名	距離(コース)	馬名	馬主	騎手	調教師	生産者
H30. 1. 7	中山	3歳新馬	1,200(ダート)	マルブツインパルス	大澤 利久	勝浦 正樹	杉浦 宏昭	岡本牧場(浦河)
1. 7	京都	3歳未勝利	1,200(ダート)	スリーヘリオス	永井商事(株)	国分 恭介	村山 明	辻 牧場(浦河)
1. 7	京都	4歳以上500万下	1,800(ダート)	スズカブルグ	永井 啓 式	森 裕太郎	藤沢 則雄	二風谷ファーム(平取)
1.13	京都	4歳以上500万下	1,800(ダート)	スズカフリオーン	永井 啓 式	加藤 祥太	藤沢 則雄	田中スタッド(浦河)
1.13	京都	4歳以上1000万下	1,400(ダート)	スマートダンディー	大川 徹	武 豊	石橋 守	三嶋牧場(浦河)
1.13	中京	4歳以上500万下	1,800(ダート)	スズカフューラー	永井 啓 式	藤岡 佑介	西橋 豊治	びらとり牧場(平取)
1.14	京都	3歳未勝利	1,800(ダート)	ラクロアクリスエス	辻 高史	岩田 康誠	庄野 靖志	ノーザンファーム(安平)
1.21	中京	4歳以上500万下	1,800(ダート)	ヒダロマン	日下部 猛	北村 友一	松永 昌博	社台ファーム(千歳)
1.27	中京	3歳未勝利	1,400(芝)	ギンコイエレジー	飯田 吉哉	横山 武史	南井 克巳	㈲大作ステーブル(新冠)
1.28	中京	3歳未勝利	1,800(ダート)	ミスズフリオーン	永井 啓 式	富田 暁	木原 一良	前野牧場(日高)
1.28	中京	4歳以上500万下	1,800(ダート)	カフジキング	加藤 守	富田 暁	松元 茂樹	社台ファーム(千歳)
2. 3	京都	3歳新馬	2,000(芝)	スズカテイオー	永井 啓 式	福永 祐一	橋田 満	グランド牧場(新ひだか)
2. 3	京都	4歳以上1000万下	1,200(ダート)	シンゼンスタチュー	原 司郎	太宰 啓介	飯田 祐史	㈲大作ステーブル(新冠)
2. 4	京都	4歳以上1000万下	1,800(ダート)	ディープオーパス	深見 敏男	松若 風馬	藤岡 健一	Rシュルツ(米国)
2.11	京都	4歳以上500万下	1,900(ダート)	スズカガルチ	永井 啓 式	菱田 裕二	湯塚 幸雄	上村 清志(新ひだか)
2.13	小倉	4歳以上500万下	1,000(ダート)	ハトマークレディ	山田 美喜男	藤懸 貴志	奥村 豊	社台牧場(白老)
2.17	小倉	3歳未勝利	1,200(芝)	ティーカラット	深見 富朗	松山 弘平	池添 兼雄	戸川牧場(日高)
2.18	京都	3歳未勝利	1,200(ダート)	スマートアルタイル	大川 徹	M.デムーロ	小崎 憲	静内山田牧場(新ひだか)
2.18	小倉	3歳未勝利	1,200(芝)	トーホウガーベラ	東豊物産(株)	横山 武史	南井 克巳	栄進牧場(浦河)
2.24	阪神	4歳以上500万下	2,000(芝)	マルカプリスク	日下部 猛	和田 竜二	今野 貞一	社台ファーム(千歳)
3. 3	中山	3歳未勝利	1,800(ダート)	ラインアストリア	大澤 繁昌	武藤 雅	水野 貴広	ノーザンファーム(安平)
3. 4	中山	4歳以上500万下	1,200(ダート)	スズカゴードィー	永井 啓 式	内田 博幸	伊藤 圭三	稲原牧場(平取)
3. 4	小倉	3歳未勝利	2,000(芝)	トーホウアルテミス	東豊物産(株)	松若 風馬	谷 潔	竹島幸治(日高)
3.11	中京	3歳未勝利	1,400(ダート)	キクノウェスター	菊池 五郎	C.ルメール	奥村 豊	矢野牧場(新ひだか)
3.11	中京	4歳以上障害未勝利	3,000(芝)	スマートガルーダ	大川 徹	上野 翔	粕谷 昌央	秋田牧場(新冠)
3.18	中京	3歳未勝利	1,800(ダート)	サニーレイ	橋元 勇氣	小崎 綾也	野中 賢二	ノーザンファーム(安平)
3.18	中京	3歳未勝利	1,400(ダート)	トーホウトリニティ	東豊物産(株)	松若 風馬	高橋 亮	竹島幸治(日高)
3.24	阪神	3歳未勝利	1,200(ダート)	カフジフェニックス	加藤 守	DJバルジュ	矢作 芳人	モリナガファーム(日高)
3.24	中京	4歳以上500万下	1,800(ダート)	ナガラエンカ	競レーシングクラブ	川又 賢治	五十嵐 忠男	グラストレーニングセンター(浦河)
3.25	中京	3歳未勝利	2,000(芝)	スマートモノリス	大川 徹	武 豊	角居 勝彦	桑田牧場(浦河)
3.31	阪神	3歳未勝利	1,200(ダート)	ライリー	古賀 和夫	森 裕太郎	森 秀行	対馬 正(新冠)
3.31	阪神	4歳以上500万下	2,000(芝)	ティーブラッサム	深見 富朗	西村 淳也	五十嵐 忠男	いとう牧場(日高)
3.31	阪神	4歳以上1000万下	1,800(ダート)	キクノルア	菊池 五郎	浜中 俊	奥村 豊	田中春美(新ひだか)
4. 8	中山	3歳未勝利	1,200(ダート)	セグレートシチー	㈲友駿ホースクラブ	内田 博幸	伊藤 圭三	グランド牧場(新ひだか)
4.14	福島	4歳以上500万下	1,700(ダート)	サウンドマジック	増田 雄一	藤田 菜七子	和田 正一郎	辻 牧場(浦河)
4.15	中山	3歳未勝利	1,800(ダート)	ドヒョウギワ	芳賀 克也	C.ルメール	中野 栄治	タニグチ牧場(新冠)
4.15	阪神	3歳未勝利	1,600(芝)	ラノカウ	畑 佐 博	松田 大作	寺島 良	富田牧場(浦河)
4.15	阪神	4歳以上1000万下	1,400(ダート)	マルカソレイユ	日下部 猛	藤岡 康太	今野 貞一	社台ファーム(千歳)
4.21	京都	3歳未勝利	1,400(ダート)	ブライツエンパイア	杉山 忠国	松山 弘平	浅見 秀一	明治牧場(新ひだか)
4.28	東京	3歳未勝利	1,600(ダート)	ヤマニンリュシオル	土井 肇	伊藤 工真	蛭名 利弘	錦岡牧場(新冠)
4.28	京都	3歳未勝利	2,000(芝)	サンレイポケット	永井 啓 式	幸 英明	高橋 義忠	様似共栄牧場(様似)
4.28	京都	4歳以上1000万下	1,400(ダート)	スズカコースライン	永井 啓 式	酒井 学	木原 一良	グランド牧場(新ひだか)

月日	開催	レース名	距離(コース)	馬名	馬主	騎手	調教師	生産者
H30. 4.28	新潟	3歳未勝利	2,200(芝)	バリエンテ	畑佐 博	丸田 恭介	河内 洋	小河 豊水(新ひだか)
4.28	新潟	4歳以上500万下	1,800(ダート)	マルヨシャバーリー	野村 春行	義 英真	牧田 和弥	前野 牧場(日高)
4.29	新潟	3歳未勝利	1,800(ダート)	コラード	名古屋友豊(株)	富田 暁	木原 一良	宮内 牧場(浦河)
4.29	新潟	4歳以上500万下	1,000(直芝)	トーハウレジーナ	東豊物産(株)	岡田 祥嗣	高橋 亮	(有)吉田ファーム(浦河)
5. 5	京都	4歳以上500万下	1,200(ダート)	タテヤマ	小島 将之	松山 弘平	渡辺 薫彦	山田 政宏(日高)
5. 5	新潟	4歳以上500万下	1,800(ダート)	サウンドスタジオ	増田 雄一	津村 明秀	吉田 直弘	矢野 牧場(新ひだか)
5.12	京都	3歳未勝利	2,200(芝)	メイケイゴールド	名古屋競馬(株)	古川 吉洋	木原 一良	青藍 牧場(登別)
5.12	京都	3歳500万下	1,200(ダート)	ヤマニンレジスタ	土井 肇	藤懸 貴志	奥村 豊	錦岡 牧場(新冠)
5.12	新潟	3歳未勝利	1,200(ダート)	スマートアイビス	大川 徹	富田 暁	西園 正都	静内山田牧場(新ひだか)
5.12	新潟	3歳未勝利	2,400(芝)	スズカワークシップ	永井 啓式	丸山 元気	橋田 満	高昭 牧場(浦河)
5.13	京都	3歳500万下	1,600(芝)	サウンドキアラ	増田 雄一	松山 弘平	安達 昭夫	社台ファーム(千歳)
5.13	新潟	3歳未勝利	1,800(ダート)	ライナス	橋元 勇氣	川須 栄彦	浜田 多実雄	笠松 牧場(浦河)
5.19	新潟	3歳未勝利	1,800(ダート)	スマートヴォルフ	大川 徹	小崎 綾也	石橋 守	戸川 牧場(日高)
5.19	新潟	3歳未勝利	1,000(直芝)	カクカクシカジーカ	芳賀 克也	山田 敬士	中野 栄治	岡田 牧場(新ひだか)
5.19	新潟	4歳以上500万下	1,800(ダート)	キクノフェリックス	菊池 五郎	藤田 菜七子	吉田 直弘	松田 憲一(浦河)
5.20	新潟	3歳未勝利	1,200(芝)	スリーマグナム	永井商事(株)	木幡 巧也	田中 剛	城地 牧場(新ひだか)
5.20	新潟	4歳以上500万下	1,200(ダート)	ラインフィール	大澤 繁昌	木幡 巧也	松永 昌博	藤原 牧場(新ひだか)
5.27	京都	3歳未勝利	1,200(ダート)	スマートギャツビー	大川 徹	和田 竜二	寺島 良	坂本 智広(新ひだか)
5.27	京都	4歳以上障害未勝利	2,910(ダート)	スズカグランデ	永井 啓式	白浜 雄造	寺島 良	稲原 牧場(平取)

(記録は平成30年1月1日～平成30年5月31日まで)

地方競馬指定交流競走

月日	開催	レース名	距離(コース)	馬名	馬主	騎手	調教師	生産者
H30. 1.24	園田	夢前川特別	1,400(ダート)	トーハウシーマ	東豊物産(株)	岩田 康誠	高橋 亮	竹島 幸治(日高)
2. 1	川崎	アメジストスター賞	1,600(ダート)	ラニカイシチー	(株)友駿ホースクラブ	矢野 貴之	村山 明	パカパカファーム(新冠)
3.14	名古屋	ジュノ賞	1,400(ダート)	マルカノカガヤキ	日下部 猛	岡部 誠	松永 昌博	杵白 牧場(浦河)
3.28	名古屋	ストロベリー賞	1,400(ダート)	サウスアミューズ	南波 壽	川又 賢治	加用 正	木村 牧場(日高)

(記録は平成30年1月1日～平成30年5月31日まで)



Special Essay

目指せ個性派!

文／谷川直子

3月11日の中京競馬場は熱かった。

一昨年、菊花賞、有馬記念と連勝し、昨年は凱旋門賞に挑戦した5歳馬サトノダイヤモンドが、金鯱賞で始動することになったからだ。迎え撃つのはダービー2着馬で有馬記念4着後、やはりこのレースで今シーズンのスタートを切る4歳馬スワーヴリチャード。そして昨年の金鯱賞の覇者ヤマカツエース6歳。

結果は、単勝1.6倍の圧倒的1番人気のスワーヴリチャードが人気に応えた。単勝89.2倍という人氣薄の8歳馬サトノノブレスが2着に逃げ残り、3着に追い込んだサトノダイヤモンドが入って三連単は2万4410円となかなかおいしい馬券となった。

金鯱賞の売り上げは53億4869万円(前年比146.4%)、この日の入場人員も2万1786人(前年比176.3%)と大幅増を記録している。金鯱賞は芝2000MのGⅡで、もともとは5月に行われており、12年には12月に、そして昨年から3月に移

行されている。ここを勝ったスワーヴリチャードはその後4月1日の大阪杯で悲願の初GⅠ制覇を達成した。金鯱賞からは5頭が出走しており、今後大阪杯を目指す馬たちのステップレースとしてこのレースが重要な役割を果たすことになりそうだ。

3月25日のGⅠ高松宮記念は、一昨年、昨年とスプリンターズステークスを連覇している7歳芦毛馬レッドファルクスが中心となった。シルクロードステーク

スを勝ったファイニンニードル、昨年の2着馬レッツゴードンキ、8歳にしてやつと出走にこぎつけたダンスディレクターと人氣は続き、昨年の覇者セイウンコウセイでさえ5番人氣と混戦模様。

レースは、好位から抜け出したファイニンニードルがナックビーナスに競り勝って、先に抜け出していたレッツゴードンキを差したところがゴールだった。ファイニンニードル

はこれが初GⅠ制覇で、世界的に知られるUAEゴドルフィンのブリーの勝負服を着た川田将雅騎手の、3、4コーナーで馬場のいい外を周り絶妙の仕掛けで差し切るという好騎乗が光った。最後まで競り合ったレッツゴードンキは昨年に続きまたしても2着。桜花賞以来のGⅠ制覇はおあずけとなり、ファンの悲鳴が聞こえてきそうだった。泣くなドンちゃん! 3着に入ったナックビーナスが



10番人気だったので三連単は6万450円と、これまたなかなかおいしい馬券となった。

さて、今年の牡馬クラシックは、頭一つ抜けていると目されていたダノンプレミアムのままかの皐月賞回避で、二転混戦となった。皐月賞は7番人気のエポカドーロが優勝。このレースで1番人気に押されていたのがワグネリアンで、7着に敗れている。

5月27日に行われた日本ダービーには、無敗のダノンプレミアムがターフに戻ってきて1番人気に推された。皐月賞で人気を裏切ったワグネリアンは5番人気に甘んじていたが、この日はスタート直後から積極的に好位につけ、大混戦となったゴール前でも最後まで伸びてしぶとさを見せ、逃げたエポカドーロを2分の1馬身おさえ優勝した。2着に皐月賞馬のエポカドーロ、3着に16番人気のコズミックフォースが入り、三連単は285万6300円とダービー史上最高配当となった。金子真人オーナーは史上最多のダービー4勝目。鞍上の福永祐騎手はこれ

が19度目のダービー挑戦で、こちらは悲願の初勝利だ。ウイニングランでは感極まつて涙を見せ、多くのファンの心を揺さぶった。

さて、ワグネリアンは中京デビュー組である。デビューは17年7月16日、中京5レース芝2000M戦。好位から楽に抜け出すと、1番人気だったヘンリーバローズと後続をぶつちぎって追い比べを繰り広げ、ハナ差先着している。3着以下には5馬身差をつけた。

中京デビューのダービー馬はワグネリアンが4頭目。これまでにオベックホース(1980年)、トウカイテイオー(91年)、ミホノブルボン(92年)がいる。

オベックホースは、79年10月6日の中京芝1200M戦でデビューし3着。13日、やはり芝1200Mの新馬戦で勝ちあがった。その後2勝を挙げ、皐月賞でハワイアンイメージの2着に負けたものの、ダービーで本命のモンテプリンスをクビ差おさえて優勝した。しかしオベックホースはその後32連敗を記録して引退。「史上最弱のダービー馬」と呼ばれている。

トウカイテイオーは、90年12月1日の中京芝1800Mの新馬戦でデビュー。2着に4馬身差をつけて楽勝している。4戦4勝で皐月賞を勝ち、そのまま無敗でダービーを制した。その後骨折して戦列から離れ、4歳になって春・秋の天皇賞を共に1番人気で惨敗。しかしジャパンカップを勝つ。有馬記念でも1番人気に推されたが11着と惨敗。その後1年間の休養を経て1年ぶりに出走した有馬記念で優勝し、「奇跡の復活」を遂げたことはあまりにも有名である。

ミホノブルボンは91年9月7日、中京芝1000Mの新馬戦でデビュー。出遅れ行き脚がつかず後方からのレースとなったが、3コーナーからまくりに出て直線では豪快な差し脚を見せて圧勝している。4戦4勝で皐月賞を逃げ切ったミホノブルボンは、ダービーでも血統からくる距離不安説を二蹴。2着のライスシャワーに4馬身差をつけて圧勝している。ミホノブルボンは、坂路でのハードトレーニングで鍛えられて強くなっ

た馬として知られた。3冠目の菊花賞では逃げることができず、ライスシャワーの2着に敗れ、その後故障を克服することができなまま6戦5勝の成績を残して引退した。

こうして振り返ると、中京デビューのダービー馬はほんとうに個性的なヤツばかりである。同じ中京デビュー組のワグネリアンの未来が楽しみになってきた。目指せ個性派！

Naoko Tanigawa

神戸市出身。筑波大学卒。

高橋直子の名で競馬エッセイ、海外競馬ルポ、ファッション評論、小説、詩と幅広く活動。2005年、谷川直子と改名した。『競馬の国のアリス』『ステイゴールド物語』『お洋服のちから』など著書多数。小説「おしかくさま」で第49回文藝賞(河出書房新社)受賞。最新刊は名馬をモチーフにした掌小説集『ゆうべ不思議な夢を見た』

「中京競馬場

バックヤードマラソン」開催。

中京競馬場初開催となる「中京競馬場バックヤードマラソン」(中日スポーツ創刊50周年記念)が5月12日に開催された。このイベントは普段立ち入れないパドックや地下道などのバックヤードを走るマラソン大会で、中京競馬場が地域貢献の環として全面協力した。

最大8人のチームで走行距離を競う「5時間耐久リレーマラソン」、個人種目の「10キロメートルマラソン」、子どもと大人のペアでコースを一周する「ファミリーラン」の3種目に、家族連れやジョギング愛好家など多くの選手が集まった。



パドックの特設コースを力走するランナー

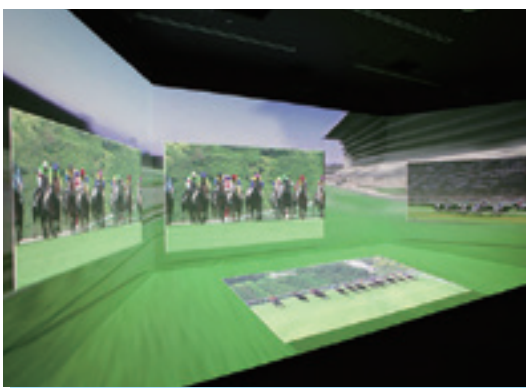


JRA競馬博物館が リニューアルオープン。

今年4月21日、公益財団法人馬事文化財団が運営するJRA競馬博物館がリニューアルオープンした。

臨場感あふれる映像と音声を体感できる劇場型アトラクション「ライヴシアターThoroughbred」、スクリーン上であったかも自分がジョッキーになった感覚でレースに出走できる「なりきりジョッキー」など、家族揃って楽しめる新たなアトラクションも登場するなど注目を集めている。

今回のリニューアルで、競馬の歴史や文化的な側面を紹介する本来の目的はもちろん、新たなレジャースポットとして長く愛される施設となることが期待されている。



ライヴシアター「Thoroughbred」



なりきりジョッキー

※写真はJRAプレスリリースより

2018(4月~5月)主なセリ市場の結果

※金額は全て税込

JRAブリーズアップセール

4月24日、「2018 JRAブリーズアップセール」が中山競馬場で開催された。最高売却価格は、牡が3294万円を記録した「ソングオブサイレンスの16」、牝は「ジヨココの16」で2916万円だった。

本セールでは上場馬68頭のうち全馬が売却され、総売却価格は6億4314万円となった。

- **上場頭数**
68頭(牡30頭、牝38頭)
- **落札頭数**
68頭(牡30頭、牝38頭)
- **総売却価格(税込)**
6億4,314万円
- **最高売却価格(税込)**
牡3,294万円(ソングオブサイレンスの16)



千葉サラブレッドセール

5月11日、船橋競馬場にて「千葉サラブレッドセール」が開催された。最高売却価格は、ダイワメジャー産駒の「カウガールズドントクライの2016」で5616万円だった。

本セールでは上場馬63頭のうち56頭が売却され、総売却価格はおよそ8億円となった。

- **上場頭数**
63頭(牡30頭、牝33頭)
- **落札頭数**
56頭(牡26頭、牝30頭)
- **総売却価格(税込)**
8億427万6千円
- **最高売却価格(税込)**
牡5,616万円(カウガールズドントクライの16)

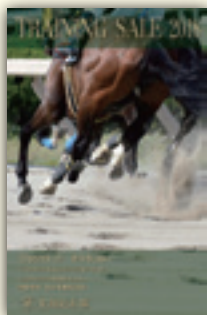


北海道トレーニングセール

5月22日、札幌競馬場にて「北海道トレーニングセール」が開催された。最高売却価格は、バンブーエール産駒の「ブラックカシミール16」で4860万円だった。

本セールでは上場馬228頭のうち151頭が売却され、総売却価格はおよそ11億7千万円となった。

- **上場頭数**
228頭(牡129頭、牝99頭)
- **落札頭数**
151頭(牡84頭、牝67頭)
- **総売却価格(税込)**
11億69,856千円
- **最高売却価格(税込)**
牡4,860万円(ブラックカシミール16)



関係団体便り

平成30年1月11日～平成30年7月4日

●日本馬主協会連合会

- 1/23(火) 第1回 総務委員会
- 2/7(水) 第1回 競走馬資源委員会
- 2/8(木) 第1回 会長会議
- 2/9(金) 第1回 労務・預託委員会
- 2/23(金) 監事監査
- 3/22(木) 第1回 理事会
- 3/23(金) 第1回 競馬振興特別委員会
- 4/6(金) 第1回 競馬振興小委員会
- 4/10(火) 第1回 企画予算小委員会
- 4/18(水) 第2回 競馬振興小委員会
- 4/20(金) 第2回 競馬振興特別委員会
- 4/26(木) 第1回 企画予算委員会
- 5/10(木) 第2回 労務・預託委員会
- 5/15(火) 第2回 企画予算小委員会
- 5/17(木) 第3回 競馬振興特別委員会
- 5/30(水) 第2回 企画予算委員会
- 6/4(月) 第2回 会長会議
- 6/8(金) 第4回 競馬振興特別委員会
- 6/12(火) 第2回 競走馬資源委員会
- 7/4(水) 第3回 競馬振興小委員会

●日本中央競馬会

- 1/29(月) 2017年度JRA賞授賞式
- 3/8(木) 運営審議会
- 4/10(火) 馬主登録審査委員会
- 4/16(月) 美浦トレーニングセンター
開設40周年記念式典
- 4/24(火) 2018年JRAブリーズアップセール
- 6/20(水) 福島競馬場開設100周年記念式典
- 7/3(火) 馬主登録審査委員会

●西日本馬主協議会

- 2/3(土) 第1回 会長会
- 3/30(金) 第1回 理事会
- 5/25(金) 第1回 労務・預託委員会
- 6/14(木) 第1回 栗東対策委員会

●中央競馬馬主社会福祉財団

- 2/16(金) 第1回 理事会
- 3/9(金) 第1回 定時評議員会
- 3/9(金) 第2回 理事会

●中央競馬馬主相互会

- 2/23(金) 第1回 理事・評議員会
- 4/9(月) 平成29年度における物故馬の慰霊祭

●中京競馬場

- 1/11(木) 第2回 中京競馬の賞品選定委員会
- 1/11(木) 第1回 馬場浄め式・馬頭観世音祭
- 1/13(土) 第1回 中京競馬開催
- 3/8(木) 第2回 馬場浄め式・馬頭観世音祭
- 3/10(土) 第2回 中京競馬開催
- 5/10(木) 第3回 中京競馬の賞品選定委員会
- 6/28(木) 第3回 馬場浄め式・馬頭観世音祭
- 6/30(土) 第3回 中京競馬開催

●中京馬主協会

- 1/18(木) 第1回 経理監査
- 1/19(金) 第1回 企画予算委員会
- 2/1(木) 第1回 常務理事会
- 2/1(木) 第1回 理事会
- 2/22(木) 第2回 常務理事会
- 2/22(木) 第2回 理事会
- 2/22(木) 第65回 定時総会
- 5/16(水) 第1回 広報委員会
- 6/20(水) 第2回 広報委員会
- 6/28(木) 第3回 理事会
- 7/4(水) 第1回 助成施設推薦委員会

●その他

- 4/7(土) 桜花賞前夜祭
- 6/16(土) 函館馬主協会創立70周年記念式典

編集後記

連日厳しい暑さが続く折柄、皆様いかがお過ごしでしょうか。7月半ばということでちょうど「第3回中京競馬」が開催中ですが、会報誌『ふれあい』56号が出来上がりましたのでお届けいたします。

さて、今号の『ふれあい』では、3月に開催された「第48回高松宮記念(GI)」を特集しました。今年は当協会が寄贈したオオカンザクラが例年より早く開花。まさに“春真っ盛り”の中で熱戦が繰り広げられました。

巻頭の『馬にまつわる東海の民話』は第4回目。舞台は四日市午起(うまおこし)地区。村人を津波から救った白馬のお話はいかがでしたでしょうか。

好評連載中の「細江純子のラブリートーク」では、3月より栗東トレーニングセンター場長に就任された河原太一場長をゲストに迎え、昨秋完成した調教スタンドやトレセンの在り方などについて伺いました。

今号から新たな特集『馬場管理の最前線』をスタート。馬場造園担当の専門役など関係者の皆さまに、シーズン毎の馬場管理についてお話を伺いました。第1回目は夏・秋編です。

最後に、会報誌『ふれあい』へのご要望・ご意見等ございましたら、事務局までご一報いただきますようお願い申し上げます。

広報委員長 大澤 繁昌

事務局からのお知らせ

各競馬場での服装について

夏期間間までの馬主エリアは、ネクタイ・スーツ・ジャケットなしで入場できますが、スニーカー・ポロシャツ等は不可であります。9月30日でクールビズも終わりますが特にビジターの服装に問題がある時がありますので、馬主席の予約を受けられる時によりしくご通知ください。

本年度の会員セミナー！ 懇親会について

本年11月22日(木曜日)に名古屋東急ホテルにて会員セミナー・懇親会を予定していますのでご参加お待ちしております。尚詳細は、10月中旬頃にご案内いたします。v

中京競馬場人事異動

【転出】
業務課長



井戸 健吉氏
茨城県出身
着任先〓競走部厩舎関連連室専門役

【新任】



業務課長
榎山 裕樹氏
茨城県出身
前任〓競走部競走関連連室
馬主登録課審査係長

お客様事業課長補佐
山本 茂樹氏
和歌山県出身
前任〓京都競馬場総務課長補佐

新入会員紹介



岐阜市
杉山 忠国氏(法人登録)



名古屋
小菅 誠氏



札幌市
久木田 隆氏

平成30年 サラブレッド セリ市場開催日程・実績

※7月13日現在

4/2(月)	九州トレーニングセール 2歳 佐賀競馬場(九州軽種馬協会)
4/24(火)	JRAブリーズアップセール 2歳 JRA中山競馬場(日本中央競馬会)
5/11(金)	千葉サラブレッドセール 2歳 船橋競馬場(千葉県両総馬匹農協)
5/22(火)	北海道トレーニングセール 2歳 JRA札幌競馬場(日高軽種馬農協)
6/26(火)	九州1歳市場 1歳 JBBA九州種馬場(九州軽種馬協会)
7/3(火)	八戸市場 1歳 八戸家畜市場(青森県軽種馬生産農協)
7/9(月)	セレクトセール 1歳 ノーザンホースパーク(一般社団法人 日本競走馬協会)
7/10(火)	セレクトセール 当歳 ノーザンホースパーク(一般社団法人 日本競走馬協会)
7/17(火)	北海道セレクションセール 1歳 JBBA北海道市場(日高軽種馬農協)
8/20(月)	北海道サマープレミアムセール JBBA北海道市場(日高軽種馬農協)
8/21(火) ~24(金)	北海道サマーセール 1歳 JBBA北海道市場(日高軽種馬農協)
10/1(月) ~3(水)	北海道オータムセール 1歳 JBBA北海道市場(日高軽種馬農協)
10/下旬	JS秋季繁殖馬セール JBBA北海道市場((株)ジェイエス)

※開催日程は変更となる場合があります。()内は主催 ※■のセリ市場は開催実績です

一般社団法人 中京馬主協会

〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋一丁目1番地47号(ウインズ名古屋内)
TEL (052) 321-8626(代) FAX (052) 323-1720